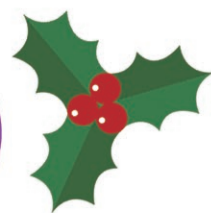




広報～風・菜・樹

ふなき便り



● 社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

就職に向けての支援

● サムラでの就労移行支援事業の取り組み

サムラの移行支援の一環として、毎年参加しているイベントが2つあります。

そのうちの一つ、「障害者就職面接会」は障害者の雇用促進と同時に障害者と企業との出会いの場を提供するものとして、ハローワーク・山口労働局が主催しています。今年度は10月28日に宇部圏域ではときわ湖水ホールにて開催され、3名の利用者さんが面接を受け、2名の利用者さんが実習をさせてもらえる事になりました。

もう一つ、就労者激励会「障がい者の就労応援セミナー」は、現在職場で働かれている当事者のスピーチを聞き、今後の就労のイメージを持ってもらうという取り組みであり、宇部市障害者就労支援ネットワーク会議が主催しています。

今年度のセミナーではサムラの就労移行支援事業を利用し、平成26年に就職された男性がスピーチをされました。日頃大勢の方の前で話すのを苦手としている方ですが、今回は就職を考えている人に今自分が頑張っている事を伝えたいと見事スピーチをすることが出来ました。参加された利用者さんからは「その男性みたいに頑張って就職を目指していきたい。」「仕事を覚えるのも大変とは思いますが、頑張っている様子を見てすごく立派だと思う。」との感想がありました。



障害者就職面接会の様子。
面接は緊張します。



サムラを利用されていた方の
発表です。いい刺激になりました。

● 現場での就労移行支援

個別支援プログラムにおいて、面接の練習・履歴書の作成等を行い、同時にレストランでの作業訓練、企業実習などの職場実習を実施しています。そのような訓練等受けながら働く能力を高め、ハローワークや関係機関と連携し、個々に合った職場開拓も行っています。

そして、先述のようなイベント等に参加をする事で、利用者さんの成長や就労意欲の維持の良ききっかけとなる為、今後とも参加していきたいと思っています。



履歴書の書き方を練習している様子です。他に、面接の練習も行ったりします。

ステキな旅行の思い出を...♪

ヴィラふなきには現在40名強の利用者さんがいらっしゃいます。従来全員で行っていた日帰り旅行ですが、出来るだけ個々の希望を取り入れられるような小回りの利いた企画にする為、現在は小グループに分かれて出かけています。

福岡県北九州市

Kitakyusyu City

11月3日(火)に北九州市へ行ってきました！最初に日産自動車(株)の工場見学をしました。自動車がでる過程をラインに沿って溶接作業や座席シートのセッティング作業など、見慣れない作業風景を見学することができました。参加された利用者さんからは面白い、楽しいと感想をいただきました。

工場見学後は小倉南区のデパートでバイキングの昼食を摂りました。美味しい料理をたくさん食べて一息ついたら、旅行の醍醐味、お土産の買い物です！1日楽しんだヴィラ旅行でした。



カッポイ車の製造現場を見たり、展示車に乗せていただいたりとおもしろい1日でした。

Iwakuni City

山口県岩国市

県東へ行きたい、錦帯橋を見たいという利用者の声を企画に取り入れて、11月7日(土)岩国市へ日帰り旅行に行ってきました。

まずはバイキング形式の食事を錦川・岩国市街を眺めながら頂きました。食事をして大満足！旅先気分を高めたところで、錦帯橋へ向かいます。

岩国城ふもとのロープウェイ乗り場に車を止め、錦帯橋へ向かう人たちと、ロープウェイに乗り込む人たちに分かれ、思い思いの時を過ごしました。

錦帯橋はその構造から意外にもアップダウンが多く、思いのほか疲れたという意見がある一方で、ロープウェイはその高度から景色が非常によくのんびり出来たという意見がありました。とはいえ、岩国の象徴である錦帯橋を見て、旅をしている実感を得られた様子でした。



趣のある旅行。ロープウェイからは錦川と岩国の街並みが展望でき、風情を感じます。

第13回山口県障害者交流グラウンド・ゴルフ大会 参加

11月15日(日)、山口市阿知須で開催された第13回山口県障害者交流グラウンド・ゴルフ大会にハイツふなき、ヴィラふなきの利用者さんが参加しました。

今回の大会には県内各地から150名程の方が参加されており、多くの方と交流を深めながら、皆さん和気あいあいと競技に取り組まれていました。

惜しくも上位入賞の利用者さんはいらっしゃいませんでしたが、「疲れたけど楽しかった」、「来年も参加したい」との声が多くあり、中には「来年に向けて練習しないと！」と話される方もいらっしゃいました。

次回は1打でも少なく上がることが出来るように練習をしていきたいと思ひます。



みんなで一緒にコースを回り、1打1打に「喜」=「憂」しました。楽しかったです！

HappyTogether2015 参加

10月31日(土)、宇部市文化会館でHappyTogether2015が開催されました。宇部市近郊にお住まいの障害者の方々による、ステージイベントを主とした祭典で、今回は「祭り」をテーマに掲げ、盛大に行われました。

当法人障害福祉サービス事業部からは、「エコ神輿コンテスト」という資源ゴミを再利用して作った神輿の出来を競うイベントに参加したり、お弁当やクッキーの販売ブースを出店させていただきました。

エコ神輿コンテストでは、ハイツふなきとヴィラふなきの利用者さんと職員が壇上で神輿のアピールをしました。残念ながら優勝は出来ませんでしたが、来場者から多くの投票をいただきました。利用者さんから「嬉しい気持ちになった」との感想がありました。

今後も地域の障害者理解を推進する為、行政機関や企業・他事業所と連携して、地域交流の場を作る力添えをして参ります。



● 制作のポイントを会場にアピールしました。

利用者さんの ところのメロディ♪

今回は
生活支援センターふなきの
利用者さんの想いです。

私は地域で暮らし始めて8年になります。現在の状況に至るまでにはいろいろな事がありました。

自分自身、調子が悪くなってどうしようもない状態になったりしたこともありました。去年の12月にパニック障害を発症し、自分でも何が起きているか分からず、最後には自分で食事を作ることもシャワーを浴びることさえもできない状態になりました。そんな状態の中でも相談員さんは優しく私の話を聞いてくれたり、主治医の先生も自分の症状を聞いて私に合った薬を出してもらったりして、症状はだいぶ落ち着いてきていると思います。

これからも自分は決して一人きりで生きているのではないということを頭に入れ、色々なスタッフの方の力を借りながら地域で一人暮らしを続けていけるように頑張っていきたいと思っています。

※HappyTogether2015「みんなへの手紙」で朗読された利用者さんの想い

スタッフちゃんねる

皆さん、こんにちは。

ふくいあい

今年4月からハイツふなきで事務員をしています福井愛です。

ふたりの息子達も大きくなって手がかからなくなり、少し寂しくなりました。

くがつからはなかなか実行できなかったウォーキングを始めました。

いつもと違うコースを歩くと新たな発見あり、心身ともにリフレッシュ!!

あかるく笑顔の絶えない環境で仕事ができる事に感謝して、

いちにちも早く仕事を覚え、皆さんのお役に立てるよう頑張ります。

こんな私ですが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



おせち・オードブル 予約受付中

サムラでは年末年始におせち・オードブルを販売しており、昨年もおかげさまで完売致しました。今年も引き続きサムラをもっと多くの方に知っていただきたく、また利用者さんの工賃アップを目指して一同が気合を入れて頑張ります。

今回のおせちは、山口県産車エビなど入れて趣向を変え、前年度お客様のご要望の多かった2人前おせちを取り入れてみました。

ご希望の際は、サムラへご連絡下さい。心を込めて作らせていただきますので、今年も宜しくお願い致します。

お問い合わせ先:サムラ 0836-67-0171

～おせち～

①三段重七寸(4～5人前)・・・13,000円(税込) 限定80個

②三段重五寸(2人前)・・・6,500円(税込) 限定20個

オードブル(4～5人前)・・・5,500円(税込) 限定80個



※写真は昨年のものです。

次長の主張

ジチョーのシュチョー

今年もあと僅か、そろそろ新年を迎える準備を始められているのではないのでしょうか。ここ数年、日本のお正月が様変わりしてきています。年賀状はメール送信になり、食事はおせち料理よりファミレス等々、日本独特の風情が徐々に失われる事に寂しさを感じます。お正月でもスーパーやレストランは開店しており、作り置きをしなくても困らなくなり、私自身もおせち料理を作ることが少なくなりました。しかし、そのお陰でお正月の間も台所で料理を強いられます。おせち料理は「お正月くらい女性を休ませよう」という女性に対しての配慮もあると謂われていますが、手抜きをする事で逆に休めなくなるという事態に陥っているのは皮肉な事ですね。最近では日本の文化や風習に興味を示す外国人が増えています。日本人も古き良き風習を大事にしたいものです。

それでは皆様、良いお正月をお迎えください。来年も良い一年でありますように・・・。

ハイツふなき・ヴィラふなき次長 土田 美由紀

体型に似合わず体を動かすことが個人的には大好きなのですが、地球温暖化の影響もあるのか30年前と比較しても冬になっても雪が降ったり積もったりすることが少なくなりました。公私ともに車を運転する立場からすると事故率も下がるのでいいのかなとも感じますが、幼い時に冬になると頻繁に行っていた雪合戦や雪だるま作りが行える機会が少なくなってきたことを考えると日本の四季が失われていくようで怖い気持ちにもなります。

1歳半になる娘が「パパ・パパ」と連呼しながら絵本を持参すると出勤前でも帰宅直後でも最優先で絵本を読まないといけないう気持ちになります。物心ついた娘に愛想を尽かされるのも時間の問題と思いながらも幼い子供たちが夢や希望を抱いて生きていくために、自分自身も地球環境について考え、環境にやさしい生活を地域の皆さんとともに心がけていきたいと思ひます。

生活支援センターふなき次長 牧 憲一郎

今年もあとわずかですが、「サムラ」に勤務してからは毎年恒例のおせち料理の季節が来たと感じます。

今年はパンメニューの大幅な入れ替えを行いました。今までは限られた商品をローテーションで作っていましたが、どうしても飽きてしまうのではないかと考え、多くの商品の入れ替えをしました。先日、お客様へ外販にお伺いした際に「パンの種類が増えて、目移りしてどれを選べばいいか困る。」などの嬉しい言葉をいただきました。パンに限らず、定期的に商品の入れ替えを行うことによりお客様を飽きさせないということは非常に大事なことでと再認識しました。

このことは利用者様への支援にも言えることだと思います。繰り返し同じ仕事を続けていくことも大事ですが、新しい仕事に挑戦していただくことも必要だと思います。それによりモチベーションも上がるかもしれません。

来年以降も「サムラ」を利用していただくお客様と利用者様に喜んでいただけるように職員一丸となって頑張っていきます。

サムラ次長 小松 毅史

CHECK!

扶老会理念 「専門技術と温かい心をもって医療・介護・福祉を实践し、地域社会のセーフティネットとして機能する」
事業部理念 「共に考え、共に実践し、共に達成する」



〒757-0216 山口県宇部市大字船木 833

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

- ハイツふなき (0836)67-0188
- ヴィラふなき (0836)67-1883
- 生活支援センターふなき (0836)67-2464
- サムラ(レストラン・パン工房) (0836)67-0171

自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
グループホーム(介護サービス包括型)
相談支援・日中一時支援
就労移行支援・就労継続支援B型

扶老会

検索

ホームページ

<http://www.furoukai.jp/>

ブログ

<http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>